

2022年度

# 予算の お知らせ

収入支出予算額 3,106百万円  
被保険者1人当たり 851千円  
(85万828円)



2022年2月21日、第25回組合会が開催され、2022年度予算と保健事業計画が承認されました。保険料収入は減少する見込みですが、納付金の精算による一時的な減少がそれを上回り、収支は30百万円の黒字予算となりました。

## 主な収入

収入の97%は皆様方と事業主からの保険料です。2022年度の予算総額は3,106百万円となりました。

### ●保険料収入

皆様方と事業主からの保険料収入は、昨年度同様、保険料率81.0%で算出いたしました。保険料収入は前年度決算見込より85百万円減の2,950百万円といたしました。

## 主な支出

支出全体では2021年度決算見込に対し27百万円増となりました。高齢者医療制度への納付金は減少したものの、保険給付費と高齢者医療制度への各種納付金で支出の約76%を占めます。

### ●保険給付費

皆様がお医者さんにかかったときの自己負担以外の医療費は、アボット健康保険組合の保険給付費から支払われています。また、出産したときや傷病時の各種手当金も保険給付費に含まれます。2022年度はコロナ禍による受診控えの反動はあるものの、前年度並みの1,027百万円といたしました。一人当たりでは281千円(281,167円)となります。

### ●各種納付金

65歳以上の人々の多くは国民健康保険に加入していますが、その医療費の多くは、健康保険組合を通じて、わたしたち現役世代の保険料から支払われています。健康保険組合では納付金として、主に前期高齢者納付金(65~74歳の医療費)と後期高齢者支援金(75歳以上の医療費)を国に納めています。

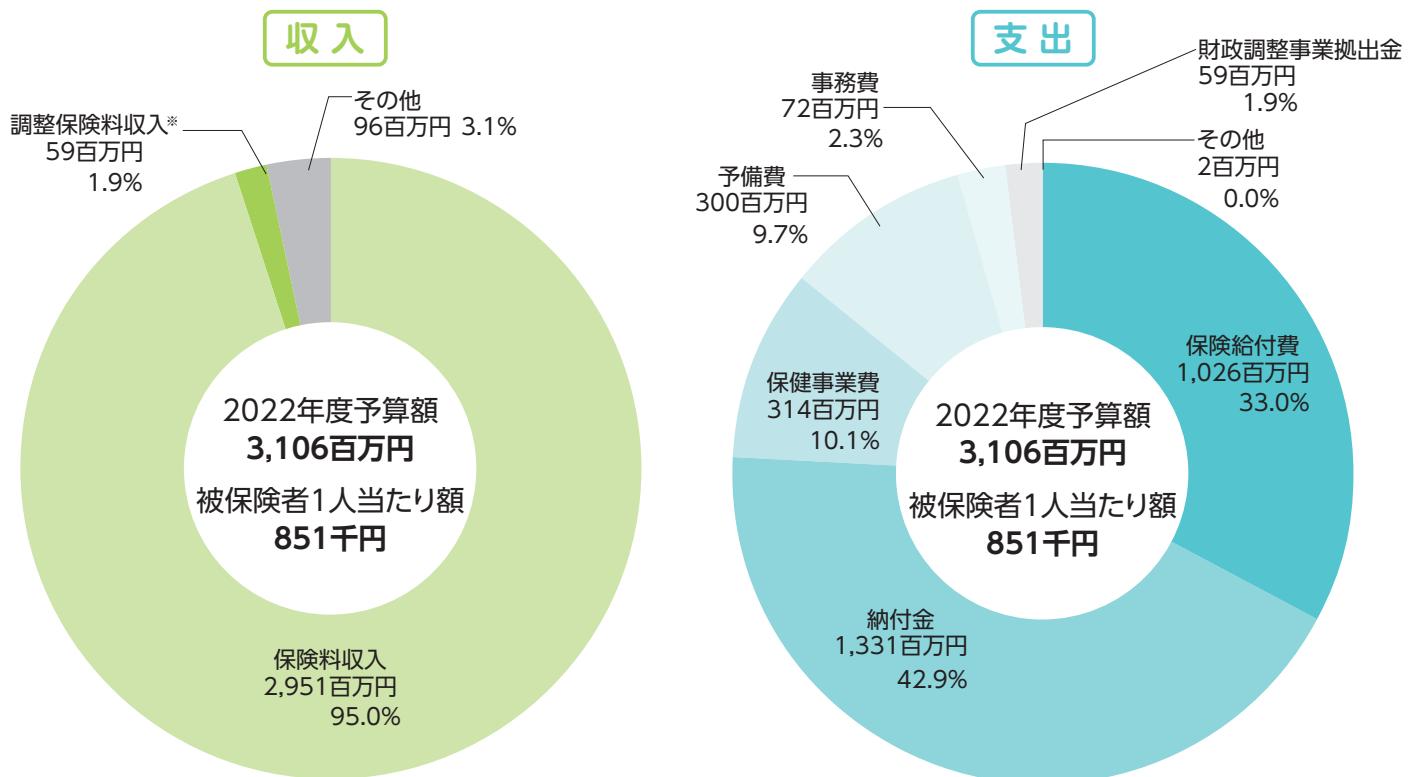
2022年度は納付金全体で前年度決算見込より268百万円減の1,332百万円となりました。一人当たりでも438千円(438,157円)から365千円(364,822円)と大幅に減少しました。納付金は2年後に2年前に概算で支払った金額を確定した金額で精算するしくみになっており、今年度の納付金の減少は2020年度の精算によるもので、一時的なものといえます。

団塊の世代が後期高齢者へと移行している現在、高齢者医療の増加は必須であり、アボット健保の負担は今後、さらに重くなっていくものと予測されます。

### ●保健事業費

健診など、皆様の健康づくりのための支出です。2022年度は特定健診・特定保健指導、重症化予防事業などをさらに推進するとともに、オプション検査の変更(子宮頸が

# 2022年度予算概要(一般勘定)



\*調整保険料は、財政が窮迫している他の健保組合のために健康保険組合連合会に拠出している保険料であり、アボット健保の運営に使えるのは一般保険料のみです。

## 予算の基礎数値

●被保険者数	3,650人
●被扶養者数	4,742人
●平均標準報酬月額	743,000円
●扶養率	1.27

ん検診の補助対象年齢の引き下げ、新型コロナ抗体検査の追加)、被扶養者健診受診促進キャンペーンなども実施します(4~6ページ参照)。保健事業費全体としては、前年度決算見込より57百万円増の314百万円支し出します。一人当たりでは86.1千円(86,090円)となります。

## 2022年度一般保険料率ならびに調整保険料率

※( )内は2021年度 (%)

	一般保険料率	調整保険料率	保険料率
事業主	<b>39.715</b> (39.660)	<b>0.785</b> (0.840)	<b>40.500</b> (40.500)
被保険者	<b>39.715</b> (39.660)	<b>0.785</b> (0.840)	<b>40.500</b> (40.500)
合計	<b>79.430</b> (79.320)	<b>1.570</b> (1.680)	<b>81.000</b> (81.000)

## 介護保険

介護保険制度では、健康保険組合が国に代わって皆様(40歳以上)から保険料を徴収して国に納付しています。2021年度決算見込の収支は2021年度に保険料率を17/1,000から20/1,000へ変更したことにより約3百万円の黒字となる見込みです。

2022年度予算は、収入合計499百万円、支出合計424百万円、予備費75百万円の黒字予算となりました。2022年度の介護納付金が2021年度に比べると94百万円減少したためですが、5年前の介護納付金と比べるとほぼ倍の金額になっており、決して楽観視できる状況ではありません。従いまして現時点で保険料率を下げることはせず、据え置きとさせていただいています。

\* \* \* \* \*

## 事業所編入のお知らせ

事業所名	アボットダイアグノスティスクメディカル株式会社
代表取締役	エルマー・ドレスバッハ
所在地	東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル7階

### 任意継続被保険者の標準報酬月額について

任意継続被保険者の標準報酬月額決定の基礎とする2022年度平均標準報酬月額は、750,000円です。  
適用年月日：2022年4月1日～2023年3月31日

2022年度

# アボット健保の主な 保健事業



## 健康診断

被保険者

被扶養者

※任意継続の方含む

### ① 基本健診

種別	対象
一般健診	35歳未満の被保険者及び被扶養者
生活習慣病健診	35歳以上の被保険者
家族健診	35歳以上の被扶養者
人間ドック（日帰り・1泊）	35歳以上の被保険者及び被扶養者
特定健診	40歳以上の被保険者及び被扶養者

#### ▶予約方法

アボット健保の健診予約システムから「申込登録」してください。電話予約とインターネット予約があります。電話予約の場合でも健診予約システムへの申込登録が必要です。

#### ▶健診費用について

- 基本健診（人間ドック以外）**…自己負担はありません
- 人間ドック**…日帰り5,000円、一泊10,000円の自己負担があります。  
いずれも補助限度額を超えた分は自己負担(カフェテリアポイントが利用可)となります。

### ② オプション検査

※30歳以上の被保険者・被扶養者

- 婦人科検診(乳がん、子宮がん)  
子宮頸がん検診が20歳から受けられるようになりました。NEW

- 胃部検査
- 腹部超音波検査
- 骨粗しょう症検査
- 肝炎ウイルス検査
- 前立腺がん検査

- 大腸がん検査
- ハート検診
- アミノインデックス検査
- 脳ドック  
(50歳以上・5歳刻み年齢)
- BNP検査
- 新型コロナウイルス抗体検査NEW

詳しくは健保ガイドをご覧ください。

契約医療機関一覧の冊子でのご案内は廃止しましたので、詳細はホームページをご確認ください。

健診についての  
お問い合わせ

(株)バリューHRカスタマーサービス  
TEL 0570-075-703 (平日9:30~18:00)

E-mail : kensin-abt@apap.jp

## 巡回レディース健診

女性被保険者・女性被扶養者を対象に実施します。お住まいの近くにあるホテル、公的会館等で約2,200回開催されます。  
希望の施設で受けるには、早めの予約がおすすめです。

詳細は同封\*の  
「巡回レディース  
健康診断のご案内」  
をご覧ください



巡回レディース健診に  
についてのお問い合わせ

一般社団法人 全国健康増進協議会

TEL 03-5803-3377 (平日9:00~16:00) ※12:00~13:00除く FAX 03-5803-3370

\*対象者のいない被保険者には同封しておりません。

## NEW 被扶養者健診受診促進キャンペーン

被保険者

20歳以上の被扶養者の健診受診率向上のため、対象となる被扶養者が基本健診を受診したら、被保険者にカフェテリアポイント3,000Pを付与するキャンペーンを実施します。

\*「一般健診」「家族健診」「人間ドック」のいずれかを受けた場合となります。オプション検診のみの場合は付与されません。

被保険者に  
**3,000P**  
プレゼント!

## 健診結果見える化チャート

被保険者

被保険者一人ひとりの健診データを、チャート化されたわかりやすい形で見ることができるサービスです。



## 遠隔面談による特定保健指導

被保険者  
被扶養者

健診後、メタボリックシンドロームおよび予備群となった方へ特定保健指導を実施しています。皆さんのがより受けやすいように、昨年度からスマホやタブレット、PCで受けられる遠隔面談によるプログラムを導入しています。3ヵ月間の短期集中で、健康的な生活習慣を身につけることができます。メールでご案内を受け取った方は、ぜひチャレンジしてください。

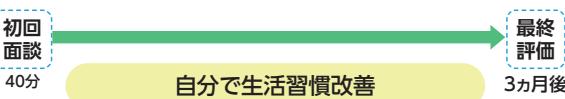
支援の流れ

- メールにて保健指導のご案内  
※40歳以上の方対象
- メール記載のWEBサイトから予約
- 遠隔面談の実施(3ヵ月)

### 積極的支援 (メタボのリスクが高い方)



### 動機付け支援 (メタボリスクが中程度の方)



### 実施する場合の注意点

- 自宅で実施する際は、Wi-Fi環境で実施してください。  
※Wi-Fi環境でない場合はパケット通信費用がかかります。(1回の面談で使用するパケットは200MB程度です)
- ビデオ通話での面談なので、自宅等の機密の保てる場所でお受けください。





## 保健師によるサポートプラン

治療が必要な

被保険者

被扶養者

健診後、治療が必要な状態なのに、医療機関を受診していない方へ保健師によるサポート事業を実施しています。現在の状況をアンケートにて確認させていただき、サポートが必要な方には、保健師が一人ひとりに合ったフォローを行います。ご案内を受け取った方は、ぜひご活用ください。

対象となる方の数値	血圧	血糖
収縮期血圧 180mmHg以上または 拡張期血圧 110mmHg以上		HbA1c 7.0%以上

支援の流れ

- ①ご案内とアンケートを送付
- ②1ヵ月後、保健師からお手紙を送付  
(お電話する日程のご確認)
- ③1~2週間後、受診状況等について  
保健師からお電話
- ④2ヵ月後、現在の状況について  
保健師からお電話



## 糖尿病の重症化予防対策!

被保険者

被扶養者

2022年度アボットジャパン社製の持続式血糖測定器を使った糖尿病の重症化予防施策を実施いたします。健診結果により対象となられる方には、別途、委託会社よりご連絡させていただきますので、糖尿病の重症化予防施策をご利用いただきますようお願いします。



## カフェテリアプラン

被保険者

4月に**30,000ポイント**付与されます。ポイントを使って健診費用、家庭用常備薬、スポーツクラブ、旅行・レジャー、生活支援等さまざまなサービスが利用できます。カフェテリアポイントの有効期限は2年間です。

※あなたの保有ポイントは、健保ホームページで確認できます。

カフェテリアプランについてのお問い合わせ

(株)バリューHRカスタマーサービス  
TEL 0570-075-708 (平日9:30~18:00)  
E-mail : vc-support@apap.jp



## その他の事業

被保険者

被扶養者

- ①電話による健康・医療相談ダイヤル

0120-110-628

- ②電話によるこころの相談窓口

0120-783-744

委託会社の変更により、電話番号が変わりました。

メールやLINEでも相談できます。詳しくは12ページをごらんください。

- ③インフルエンザ予防接種費用補助

インフルエンザ予防接種費用として1人当たり3,500円を上限に補助します（被保険者・被扶養者）。

- ④育児誌の無料配布

出産育児一時金を支給した方に、育児誌を1年間無料配布します。

- ⑤医療費通知

実際の医療費を健保のホームページから確認できます。

- ⑥「アボット健保ガイド」発行

ご家庭に保管してご活用ください。

- ⑦「健康づくり応援メルマガ」発行

健康づくりをサポートするメルマガを配信します。

